科目名	AI実践演習Ⅰ		担当教員	髙橋　友和	
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	
期待される学修成果	情報の分析に関する力				
ｱｸﾃｨﾌﾞ・ﾗｰﾆﾝｸﾞの要素	実習、フィールドワーク				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	AIを利用して課題を解決する実践的な力を身に付ける。				
授業の概要	現代社会と密接な関わりを持つAIは、今後ますますその必要性が高まっていくことが予想される。そのため、AIを利用して課題を解決するスキルの習得は必須であると言える。本講義では、演習を通じて最新のAI技術に触れ、AIを利用して課題を解決する実践的な力を身に付けることを目的とする。				

授業計画	
第1回	AIの応用例（コンピュータビジョン）
第2回	AIの歴史と発展
第3回	手書き数字の認識①：学習と推論
第4回	手書き数字の認識②：アプリ作成
第5回	画像認識
第6回	景気動向分析の基礎
第7回	音声認識、音声合成
第8回	自動翻訳
第9回	顔検出
第10回	顔認識
第11回	顔認識技術の応用
第12回	人体姿勢推定
第13回	AIの構築と運用①：物体検出モデルの学習
第14回	AIの構築と運用②：物体検出モデルを使った推論
第15回	大規模言語モデル

事前学修		各回の授業計画にあるキーワードについて調査する。
事後学修		各回の授業内容をまとめる。
ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸの方法	授業内で課題の解説を行う。	

補足事項	

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
参考資料				

成績評価方法	割合（%）	評価基準等
レポート	100%	授業内容の理解度を評価する
定期試験	0%	実施しない